

2018 岐阜県フィギュアスケートジュニア競技会
兼 第10回岐阜県民スポーツ大会

要 項

1. 大会名 2018 岐阜県フィギュアスケートジュニア競技会
兼 第10回岐阜県民スポーツ大会（フリー参加種目）
2. 主 催 岐阜県スケート連盟
3. 期 日 平成30年1月14日（日）
4. 会 場 豊橋市神野新田町字メノ割 1-3
アクアリーナ豊橋
TEL：0532-31-4781 （競技会場へ問い合わせをしないこと）
5. 参加資格 岐阜県内在住または在勤または在学者
岐阜県スケート連盟登録者
岐阜県スケート連盟が特に認めた者
6. 競技種目 シングル・スケーティング
及び ジュニア選手権クラス（ISU ジュニア課題ショートプログラム）
競技課題 男子、女子共2分40秒
Aクラス（日本スケート連盟ノービスA課題） 男子・女子共3分
Bクラス（日本スケート連盟ノービスB課題） 男子・女子共2分30秒
Cクラス 競技課題の内容（4）参照 男子・女子共2分
Dクラス 競技課題の内容（4）参照 男子・女子共1分
Eクラス、Fクラス 競技課題の内容（5）参照 男子・女子共1分
7. 採点方法 ISU ジャッジングシステム
8. 表 彰 各クラス1位～3位までに賞状を授与する
ただし上記のほかに、9～15名の参加の場合は4位～6位に賞状を授与。
16名以上の参加の場合は4位～8位に賞状を授与。
9. 競技日程 平成30年1月14日（日）
10:30 競技開始
競技終了後 表彰式

10. 申込方法
- ・選手全員、(公財)日本スケート連盟ホームページの国内競技会申込みサイト <https://www.skatingjapan.jp/mypage/>により申し込みと予定要素を入力すること。
 - ・日本スケート連盟登録者でなく、オンライン申し込みができない場合は各クラブ担当者を通して申込みすること。
 - ・各クラブ担当者は別紙の様式を使用し期日までに大会事務局まで連絡すること。
 - ・参加料は各クラブでまとめて、クラブ名で下記の口座へ振り込むこと。
 - ・バッジテスト2級以上取得の者はジュニア選手権、A～Cクラスに申し込むこと。Dクラスは1級以下、Eクラスは初級以下及びFクラスは無級の者のみが申し込むことができる。

参加申込書送付先

E-mail : comp@gifufs.com

参加料振込先口座

十六銀行県庁支店 普通 No.1379251

岐阜県スケート連盟フィギュア競技部 代表 伊澤 晃 (イザワアキラ)

※遅延した申込は認められない。また参加料の納入がない場合は当該競技会への出場を認めることができない。

※参加申込にかかる個人情報、個人情報の保護に関する法律・法令を遵守し、競技運営以外の目的には使用しません。

11. 申込期間 平成29年11月13日(月)～平成29年12月14日(木) 必着

12. 参加料 9,000円

13. 音楽 CDまたはMDに限る。

- 1) 氏名、所属及び演奏時間を明記すること。
- 2) 予備音源(CD)を必ず持参し、演技中のトラブル発生時にすぐに提出できるよう準備しておくこと。
- 3) CD-RWに録音されたものは不可。
(音響機器の互換性の問題で、CD-RWは再生できないため。)

14. その他
- 1) 本競技会(9.競技日程)の全日程中の事故等については応急処置のみとし、責任は負わない。
 - 2) 参加者はスポーツ傷害保険等に必ず加入しておくこと。

15. 問合せ先 岐阜県スケート連盟フィギュア委員会競技部
伊澤 晃
携帯 TEL : 090-9182-9551
E-mail :

comp@gifufs.com

競技課題の内容（１）

ジュニア選手権クラス（ショートプログラム）

	男 子	女 子
滑走時間	2分40秒±10秒	
a) アクセル系のジャンプ	ダブルまたはトリプル・アクセル	ダブル・アクセル
b) 単独のジャンプ	ダブルまたはトリプル・ルッツ ----- 複数のコネクティング・ステップあるいはフリー・スケーティング動作 より直ちに	
c) ジャンプ ・コンビネーション	2 + 3、3 + 3	2 + 2、2 + 3、3 + 3 ----- ソロ・ジャンプと異なる種類
d) フライング・スピン	フライング・シット・スピン ----- 着氷後最少 8 回転	
e) スピン	足換え 1 回のみの キャメル・スピン	レイバックあるいは サイドウェイズ・リーニング あるいは 足換え無しのキャメル
	各足最少 6 回転（合計 12 回転）	最少 8 回転（規定の姿勢で）
f) スピン ・コンビネーション	足換え 1 回のみ、少なくとも 2 種類の基本姿勢 ----- 各足最少 6 回転（合計 12 回転）	
g) ステップ	氷面を十分に活用したステップ・シーケンス	

* スピンのポジションと認められるためには 2 回転が必要

競技課題の内容（２）

A クラス（日本スケート連盟ノービス A 課題）

	男 子	女 子
滑走時間	3 分±10 秒	
ジャンプ	最大 6	
	第一ジャンプとして、ループ・ジャンプ、ルッツ・ジャンプ、フリップ・ジャンプの 3 種類を含む	
	アクセル系のジャンプは必須 単独あるいはコンボ／シークエンスで行う	
	単独でも、コンボ/シークエンスの一部としても アクセル系は 2 回まで、いかなるダブルジャンプも 2 回まで	
	ダブルアクセル、トリプルの 2 種類のみ、 コンボ/シークエンスで繰り返し可能 単独として繰り返された場合には+REP が付く	
	ジャンプ・コンボ、ジャンプ・シークエンスは 2 つまで可能	
	ジャンプ・コンボのうち 1 つだけ 3 個のジャンプ可能	
スピン *	異なった種類 3	
	フライング・スピン 足換え無し、姿勢変更無し、最少 6 回転	
	キャメルまたはシット・スピン	レイバックまたは サイドウェイズ・リーニング あるいは足換え無しのシット／キャメル
	足換えの回数は任意	足換え無し
	フライングからの入りは不可、最少 6 回転（足換えの場合は最少 10 回転以上） フライング・スピンとは異なるベーシック・ポジションで行うこと	
ステップ	スピン・コンビネーション 足換えは任意、最少 10 回転	
	氷面を十分に使用したステップ・シークエンス	

* スピンのポジションと認められるためには 2 回転が必要

転倒の減点 : 0.5/回

後半のジャンプ要素はその BV を 1.1 倍する。

プログラムコンポーネントの係数は、男子 2.0、女子 1.6 とする。

競技課題の内容（3）

B クラス（日本スケート連盟ノービス B 課題）

	男 子	女 子
滑走時間	2分30秒±10秒	
ジャンプ	最大 5	
	第一ジャンプとして、ルッツ・ジャンプ、フリップ・ジャンプの2種類を含む	
	アクセル系のジャンプは必須 単独あるいはコンボ／シークエンスで行う	
	単独でも、コンボ／シークエンスの一部としても アクセル系は2回まで、いかなるダブルジャンプも2回まで	
	ダブルアクセル、トリプルの2種類のみ、 コンボ／シークエンスで繰り返し可能 単独として繰り返された場合には+REPが付く	
	ジャンプ・コンボ、ジャンプ・シークエンスは2つまで可能	
	ジャンプ・コンボのうち1つだけ3個のジャンプ可能	
スピン *	異なった種類 3	
	フライング・スピン 足換え無し、姿勢変更無し、最少6回転	
	キャメルまたはシット・スピン 足換えの回数は任意	レイバックまたは サイドウェイズ・リーニング あるいは足換え無しのシット／キャメル 足換え無し
	フライングからの入りは不可、最小6回転（足換えの場合は最小10回転以上） フライング・スピンとは異なるベーシック・ポジションで行うこと	
	スピン・コンビネーション フライングからの入りは不可、足換えは任意、最少10回転	
ステップ	コレオグラフィック・シークエンスを最大一つ 形状には制約が無いが、明らかにそれと分かるもの レベルはフィックス、GOEのみで評価される	
	—	少なくとも1つ支持なしのスパイラル 3秒以上の長さが必要

* ポジションと認められるためには2回転が必要

転倒の減点 : 0.5/回

後半のジャンプ要素はそのBVを1.1倍する。

プログラムコンポーネントの係数は、男子2.0、女子1.6とする。

競技課題の内容（４）

C クラス

滑走時間	男子、女子共 2分
ジャンプ	最大 4
	ジャンプ 2 個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたは ジャンプ・シークエンスを 2 回含むことができる 第一ジャンプは異なった 4 種類を含むこと 1 つはアクセル型ジャンプでなくてはならない 同じ種類のジャンプは 2 個まで (回転数が異なっても同じ種類とする)
スピン *	最大 2 レベル B で評価
	1 つは 1 ポジションのスピン (5 回転以上) 1 つはスピン・コンビネーション
ステップ ・シークエ ス	最大 1 レベル B で評価

D クラス

滑走時間	男子、女子共 1分
ジャンプ	最大 4
	ジャンプ 2 個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたは ジャンプ・シークエンスを 1 回含むことができる 第一ジャンプは異なった 4 種類を含むこと (回転数が異なっても同じ種類とする)
スピン *	最大 1 レベル B で評価
	1 ポジションのスピン (5 回転以上)
ステップ ・シークエ ス	最大 1 レベル B で評価

* ポジションと認められるためには 2 回転が必要

競技課題の内容（５）

E クラス

滑走時間	男子、女子共 1分
ジャンプ	最大 4
	ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを1回含むことができる 第一ジャンプは異なった4種類を含むこと (回転数が異なっても同じ種類とする)
スピン *	最大 1 レベルBで評価
	1ポジションのスピン(5回転以上)

F クラス

滑走時間	男子、女子共 1分
ジャンプ	最大 3
	ジャンプ・コンビネーションおよび、ジャンプ・シークエンスは不可 すべて異なった種類のもの (回転数が異なっても同じ種類とする)
スピン *	最大 1 レベルBで評価
	1ポジションのスピン(5回転以上)

* ポジションと認められるためには2回転が必要

C、D、E、Fクラスにおける特別規程

転倒の減点 : 0.2

課題に関する明確化

1. ジャンプ ワルツ・ジャンプはE、Fクラスのみ認定する。
ノーバリュウであってもジャンプの枠は使ったものとする。
2. スピン 全てのスピンはフライング、足換えは任意 レベルBのみ。
3回転しなければノーレベル。
3. ステップ・シークエンス
シークエンスの長さは1/2以上あれば認定する。
1/2に満たないものはノーレベル。

採点方法(プログラム・コンポーネンツについて)

SS、PE、IN 3要素のみで採点

ファクター	Cクラス : 1.8	Dクラス : 1.5
	Eクラス : 1.2	Fクラス : 1.0